



学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。家でも学校と同じ学習ができると、休校時や非常時、そして家庭学習などに役立ちます。

貸し出すタブレットは、転校をしたり卒業をしたりした後は、次の人が使うこととなります。次に使う人のことを考えて、丁寧に扱うようにしましょう。

タブレットは、大変便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、「タブレット活用のルール」を定めました。みなさんがこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- ・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わること以外には使いません。

2 タブレットを使うときに注意すること

- ・学校と家庭以外では使用しません。
- ・登下校中は、タブレットをかばんから出しません。
- ・タブレットは汚れた手で触らないようにしましょう。
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。
- ・タブレットを閉じるときに、物を挟まないように気をつけましょう。
- ・キーボードの上には物を置かないようにしましょう。
- ・もったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- ・かばんの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- ・水をかけたり、湿気の多いところでは使わない。また、日光の下やストーブの近くなどには置きません。
- ・ゆびでふれる、または、専用ペンを使うようにします。えんぴつやペンでふれたり、落書きしたり、磁石をくっつけるなどは絶対にしません。
- ・teams(チームズ)、オクリンク、ムーブノートは、必ず先生の指示に従い使用します。



3 学校で使う場合

- ・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生がみとめたこと以外に使いません。
- ・タブレットの音量は、まわりの友達のことも考えて設定します。

4 保管について

- ・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- ・家庭での保管は、家の人目の届くところに置いておきます。

5 健康のために

- ・タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、時々目を休めます。
- ・家庭で使用する場合は、家の人とよく話し合い、長時間使用せず、細かく休憩をしながら使います。
- ・就寝する30分前までには使用をやめます。

6 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせます。



7 個人情報など

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分のタブレットのIDやパスワードを他人に教えません。
- ・自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に絶対にあげません。
- ・相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- ・各機能、サービスを利用するためのアカウントやパスワードは、各個人に配布されます。他人に教えたり、他人のアカウントやパスワードは使いません。
- ・流山市や学校がセキュリティ事故の調査やタブレット端末の利用状況の把握などのため、学校から貸与しているタブレット端末のログ(アクセス履歴)などの情報を収集することがあります。

8 カメラで撮影

- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

9 データの保存

- ・タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

10 設定の変更

- ・先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並べ方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

11 不具合や故障

- ・家庭でこわれたり、なくなったりした時は学校に相談します。

12 使用の制限

- ・流山市「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。